

畜産を支える人工授精師のスキルアップ研修会

6月12日、府家畜人工授精師協会中丹支部の受精卵移植研修会が、福知山市の酪農家で開催され、当センター職員が講師を務めました。乳牛のお腹の中を超音波画像装置で診断し、受精卵移植の適否を確認するなど、授精師のスキルアップによる受胎率向上と畜産農家の経営向上を目指す取組みを支援します。



超音波画像装置で受精卵移植の適否を診断